



市長コラム

文 / 笠間市長 山口 伸樹

「新」 かさま応援大使

玉川 祐子 さん かさま応援大使 委嘱状交付式



玉川さん（写真左）への委嘱状交付の様子

現在101歳で、浪曲に合わせて三味線を演奏する「曲師」の玉川祐子さんをご存知でしょうか。現在も現役で都内の演芸場を中心に活動されています。

玉川さんは笠間市片庭の出身です。曲師として昭和16年に初舞台を踏み、現在までの活動は83年にもなります。昨年9月には、100歳の節目で初めて市内での公演会「井筒屋で落語と浪曲を樂しむ夕べ」祐子百歳、笠間に帰る」が有志の方々により開かれ、私も出席し、玉川さんの力強い演奏を堪能しました。

このたび、玉川さんに「かさま応援大使」への就任を依頼したところ、ご本人から快く承諾していただきました。今年2月16日には市役所で委嘱状の交付を行い、玉川さんが曲師の道に進んだ経緯や現在の活動内容について、テンポの早い口調で話してくれました。

玉川さんは大変な苦勞をされたようですが、そのような苦勞を吹き飛ばす元氣があり、これまでの生き様に感心し、同時に感動しました。われわれが応援する立場でありながら、玉川さんから元氣をもらいました。

玉川さんは歩行も体調もしっかりされていて、地元である笠間からの応援を大変喜んでいました。そして、「私が元氣なうちに笠間でまた公演をしたい」との強い希望があり、6月2日(日曜日)午後2時から地域交流センターともべ「トモア」で開催することになりました。

日本最高齢の曲師である玉川さんには、これからも元氣で現役での活動を継続してもらいたいと思います。

6月の笠間での公演に、市民の皆さんもぜひ足を運んでください。

今月

ピックアップ

Pick up

住宅や店舗などに 笠間市の地場産材を 使用してみませんか？ (笠間市地場産材活用促進事業補助金)

笠間市で産出された地場産材を建築資材として使用した場合、地場産材設置費用の一部を助成します。

対象となる地場産材

① 稲田みかげ石

② 笠間焼

※地場産材として稲田石材商工業協同組合または笠間焼協同組合から証明を受けたもの

補助金の額

住宅または店舗等の新築、増改築、リフォーム工事において、地場産材設置に係る費用(材料費+施工費)が5万円以上の工事に対し、その2分の1を補助します。

【補助限度額 20万円】

※笠間市立地適正化計画で定める居住誘導区域内は、補助限度額が30万円となります。

補助対象となる工事

※着工前に申請してください。
・住宅、店舗等(店舗、工場、事務所)に係る工事
・笠間市産の「稲田みかげ石」または「笠間焼」の調達および工事に要する費用が5万円以上であるもの
・補助金の交付決定後に対象工事が着手されるもの

地場産材の使用例

床タイル、壁材、洗面ボウル、表札 など

募集期間

4月15日(月)～令和7年1月31日(金)



詳細はこちら
(市ホームページ)

問 都市計画課(内線586)